

# 「美濃加茂市立下米田保育園の民営化」に関する サウンディング型市場調査実施結果の公表について

令和5年 2月10日

美濃加茂市健康こども部こども未来課

## 1. 対話実施の経緯

美濃加茂市では、下米田保育園について将来的な民営化を予定しており、令和5年度に公募するにあたり、下米田保育園の業務内容や募集要件、民営化の条件設定等に活かすことを目的に本対話を実施しました。民営化は、令和8年4月を予定しています

なお、本対話への応募の有無は、事業者公募における審査の採点には一切影響しません。

## 2. 対象用地・施設の概要

名 称	美濃加茂市立下米田保育園
所 在 地	美濃加茂市下米田町今109番地2
土地・延床面積	敷地面積 2,706.670㎡ 延床面積 528.25㎡
都市計画等による制限	美濃加茂市都市政策部都市計画課にご確認ください。
保育施設 ※②～④は事業者の希望があれば、民営化後も利用可能	①保育室 S47.4竣工 建物面積 351.00㎡ ②遊戯棟 S57.3竣工 建物面積 160.00㎡ ③プール S59.3竣工 建物面積 28.00㎡ ④倉庫 S57.3竣工 建物面積 12.15㎡
現況 ※令和4年11月現在	・美濃加茂市が保育園として運営中。※入所状況は資料3参照 ・定員：90名 ・在園児数：1才児 6 2才児 12 年少 20 年中 19 年長 22 合計 79
美濃加茂市全域及び下米田地区の乳幼児の状況 ※令和4年11月現在	美濃加茂市内全域 0才児 429 1才児 465 2才児 487 3才児 500 4才児 559 5才児 558 6才児 590 7才児 606 8才児 598

### 3. 対話のスケジュール

実施日・期限等	項目
令和4年12月6日(火)	実施要領を公表
令和4年12月23日(金)	現地説明会への参加申込の締切 ※希望される事業者に個別でご案内しました。
令和4年12月23日(金)	個別対話(サウンディング)への参加申込の締切
令和5年1月6日(金)まで	個別対話(サウンディング)実施日時及び場所の連絡
令和5年1月17日(火)	現地説明会実施日
令和5年1月19日(木) 及び 令和5年1月20日(金)	個別対話(サウンディング)の実施
令和5年2月10日(金) <予定>	調査結果の概要を公表
令和5年度中 <予定>	事業者公募(運営事業者選定プロポーザル実施要領公表)
	事業者選定(一次審査、二次審査)、最優先候補者決定
	無償貸借の議決又は報告、条例改正

### 4. 対話の参加者

(1) 現地説明会参加者

(保育事業者) : 4事業者

(2) 個別対話参加者

(保育事業者) : 6事業者

#### 4. 対話結果の概要

対話の対象項目	対話概要
<p>①現保育園を運営しながら、新保育園を建築する場合の懸念事項はありますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣家について、建築工事期間の騒音問題と振動問題、建築後の日照権問題が考えられる。</li> <li>・現保育運営について、建築工事期間の騒音や振動が午睡などの保育活動に支障を与えると考えられる。</li> <li>・建築工事現場について、建材や工事車両の置き場の問題、作業の安全確保の問題、園外活動の制限があると考えられる。</li> <li>・全部の土地を貸与された場合、工事期間中に運営中の保育園で事故が起きた際の責任の所在がどうなるか明記してほしい。</li> <li>・現下米田保育園庭に建てるとした場合、工事期間中は園児が遊べなくなる事態が発生するので、対応策を検討してほしい。</li> <li>・昨今の資材不足を考慮すると、着工から竣工まで想定を1年間としているのは、若干厳しいと思われる。(1年6ヶ月程度期間があると良い。)</li> <li>・新保育園で求められる駐車場の必要数を明記してほしい。</li> </ul>
<p>②既存の施設(遊戯棟、プール、倉庫)を活用する考えはありますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊戯棟やプールの評価額を仕様書に明記してほしい。</li> <li>・使う予定はない。</li> <li>・プールは残す。遊具も残したい</li> <li>・遊戯棟、プールは活用する。倉庫は中身を確認してから判断したい。</li> <li>・可能な限り活用したい。</li> </ul>
<p>③現保育園の定員は90人であり、過去の入所状況は資料3のとおりです。近年の低年齢保育の需要の高まりや資料4、資料5の人口動態等をふまえると民営化後の定員を市としては120人から150人までと検討していることについて、ご意見をください。加えて、事業者が想定する保育園とする場合の定員と0才から5才までのそれぞれの人数、認定こども園とする場合の定員と1号と2・3号の人数を</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定こども園と保育園のどちらでも可能である。</li> <li>・定員は、100～110人と考えている。各内訳は次のとおり。  0歳児 3人、1歳児 12人、2歳児 18人(共通)  3歳児 22人、4歳児 22人、5歳児 23人(定員100人の場合)  3歳児 25人、4歳児 25人、5歳児 27人(定員110人の場合)  3歳児 30人、4歳児 30人、5歳児 30人(定員123人の場合)  1クラス15人をめどに、1学年2クラスと考えている。</li> <li>・定員数を見直すことが可能であれば、当初5年間は、定員を150人として、その後定員数を減らして、別事業へ展開していくことも検討の余地はある。</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定こども園を想定する。定員及び内訳は次のとおり。  パターン1  0歳児 3人(3号)、1歳児 12人(3号)、2歳児 18人(3号)  3歳児 25人(2号 22人、1号3人)、4歳児 25人(2号 22人、1号3人)、5歳児25人(2号 22人、1号3人) 計108人  パターン2  0歳児 3人(3号)、1歳児 18人(3号)、2歳児 24人(3号)  3歳児 30人(2号 25人、1号5人)、4歳児 30人(2号 25人、1号5人)、5歳児30人(2号 25人、1号5人) 計135人</li> <li>・1号については、今後の情勢や動向に合わせて、バランスを変えていきたい。</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定こども園を想定している。内訳は次のとおり。  0歳児 12人、1歳児 18人、2歳児 18人  3歳児 25人(2号 22人、1号 3人)、4歳児 25人(2号 2</li> </ul>

<p>教えてください。 (両方または一方)</p>	<p>2人、1号 3人)、5歳児 25人(2号 22人、1号 3人) 計123人</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園を考えている。定員の内訳は次のとおり。 0歳児 6人、1歳児 18人、2歳児 21人、3歳児 25人、4歳児 25人 5歳児 25人 計120名 0歳児 9人、1歳児 24人、2歳児 24人、3歳児 31人、4歳児 31人 5歳児 31人 計150名</li> <li>・ 0歳児は必要と考え、1歳児の保育ニーズが増えているため、1歳児を十分に確保して順次増えていく設定をした。</li> <li>・ 保護者のニーズに合わせて、保育園から認定こども園に途中変更も視野に入れている。</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園を想定している。定員及び内訳は次のとおり。 0歳児 12人、1歳児 20人 2歳児 20人、3歳児 22人、4歳児 22人、5歳児 22人 計118人</li> <li>・ 3～5歳児は、25人にすることも可能である。</li> <li>・ 定員数や内訳については、開園後に柔軟な対応しても良いと明記してほしい。</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園を想定している。定員及び内訳は次のとおり。 0歳児 3人、1歳児 18人、2歳児 18人、3歳児 30人、4歳児 30人 5歳児 30人 計129名</li> </ul>
<p>④地域住民の要望として、保育園と地域との交流を希望しています。運営の中で、地域交流を行うことは可能と考えますか。また、地域交流を行う場合は、どのような活動を考えていますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下米田地域は、お祭り等の行事が盛んであると聞いているため、地域の活動等があれば、積極的に関わりたい。</li> <li>・ 高齢者に限らず、小学生、中学生、高校生、支援学校とも、ボランティアのような形で関わることを考えている。</li> <li>・ この保育園ではこれが絶対できるというイベントを地域と一緒に作っていききたい。</li> <li>・ いかに地域に開けてコミュニティが集まる保育園をつくるかどうか重要になると考える。</li> <li>・ 地域住民が利用しやすい保育園とするために、できるだけ地域には開放して、子育て支援に加え、行政や企業とも連携したい。</li> <li>・ 地元農家と関わりがあり、その関わりも生かしながら、地域住民とも交流していきたい。</li> <li>・ オーガニック給食に力を入れているため、地域住民の方も園児と一緒に食べてもらえるような関係性を作っていきたい。</li> <li>・ 子育てサロンなど子育て家庭が孤立しないように交流ができる場を園内につくる。</li> <li>・ 外国籍が多い市であるため、異文化理解を促進させ、保護者に対しても教育できる交流の場をつくる。</li> <li>・ 津田左右吉記念館や交流センターと連携して、サークル等地域の方と関わる場をつくる。</li> <li>・ 近隣の障がい施設や老人福祉施設とも積極的に交流したい。</li> <li>・ 園内外で農業を行い、地域住民、農家との関わりをつくる。</li> <li>・ 園内で作った作物を、生活困窮世帯へ届けるといった社会活動もできると良いと思う。</li> </ul>
<p>⑤下米田保育園の保育の継承(引継ぎ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育を知るためには、半年から1年間は必要と考える。</li> <li>・ 園長候補に関しては、早期から行事等を経験しておくべきだと考える。</li> <li>・ 下米田保育園の保育を経験する期間を設けて、当事業所の保育内容とのす</li> </ul>

<p>について、人員派遣（人数や職位）や引継ぎ期間等はどのように考えていますか。</p>	<p>り合わせはしていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主任また副主任を1年間派遣して、下米田の保育を勉強したいと考えている。</li> <li>・令和7年10月ぐらいから約半年ぐらいかけて、現場での保育業務の引継ぎを行いたい。</li> <li>・2か月程度の期間、勤務予定者を交代で勤務させて保育の引継ぎ行いたい。</li> <li>・保育現場ばかりではなく、事務的なことについても打合せの時間を設けて引き続きをしたい。</li> </ul>
<p>⑥その他事業参画にあたって、市に考慮してほしい事項などご意見をください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築は、開発行為となるのかを仕様書に明記してほしい。</li> <li>・契約締結後の貸付地に隠れた瑕疵があった場合は両方で協議すると仕様書に明記してほしい。</li> <li>・土地の貸付の期間は何年ごととなるのか仕様書に明記してほしい。</li> <li>・運営が終了となった場合は、更地にして市に返却するのかどうか条件を仕様書に明記してほしい。</li> <li>・現保育園解体工事の際には、解体後の用地を園庭として使用可能な状態にすることを仕様書に明記してほしい。</li> <li>・定員について、2年ごとや3年ごとに見直しをしてもよいということを仕様書に明記してほしい。</li> <li>・児童発達支援施設や地域子育て支援事業も市と協議して行うことができるように仕様書に明記してほしい。</li> </ul>

## 5. 対話結果を踏まえた今後の方針

今後、特に多かった意見を踏まえて事業方式や公募条件の整理・検討を進めます。